



まさきちょう
松前町

〒791-3192
伊予郡松前町大字筒井631番地

電話
番号 (089)
985-2111

地域
指定 農工 農振

FAX (089)
985-4148
(代表)

〈沿革〉

昭30. 3.31 合体 松前町・北伊予村・岡田村

〈市町のあらまし〉

北緯33度47分、東経132度43分に位置し、道後平野の西南部にあたり、県都松山市から西南10kmの所にある。

江戸時代には松山藩に属し、寛永12年、久松定行が同地に封ぜられて以来、明治維新に至るまで、松山藩の領内であった。

農業は、都市近郊型農業であり、米麦を中心にネギ・レタス・イチゴなどを生産し、近海漁業もあり、また地場産業として海産珍味加工業がある。

〈由来〉

昭和30年3月に、旧松前町、岡田村、北伊予村が合併する。町名の由来については、1603年(慶長8)、加藤嘉明が正木(まさき)城(現松前町)から勝山(現松山市)に居城を移し、「松山城」と命名した際に、松山(城)の前の意で「松前(まさき)」に改字したといわれているが、他にも諸説あり詳細は不明。

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
平10年度		

〈行政組織〉

(平成27.12.11現在)

区 分	名 前	任 期
町 長	おかもと やすし 岡本 やすし 靖	平成31.12.10
副町長	中矢 博史	平成28. 3.31

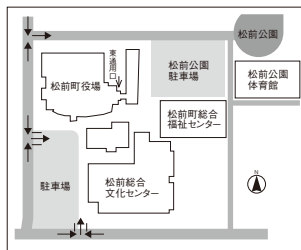
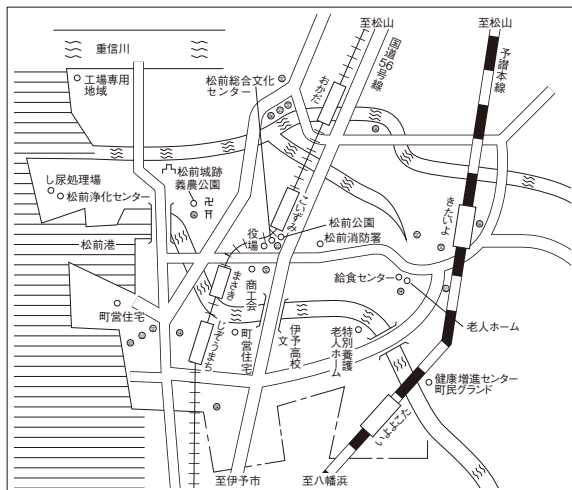
議 会 (平成27.9.30現在)

議長	岡井馨一郎	副議長	八 束 正
議員 (条例定数)	14人		
(現 員)	14人		
任期	平成31. 9. 5		

職員数 (平成27.4.1現在)

普通会計	191人
企業会計	10人
その他会計	18人
計	219人

〈地 図〉



(交通機関) 伊予鉄松前駅下車徒歩5分

〈人口・世帯数〉 ()は増減率

区 分	60国調	平2国調	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	27.1.1住基
人 口	(4.1%) 28,697	(2.5%) 29,407	(2.4%) 30,106	(0.6%) 30,277	(0.9%) 30,564	(△0.7%) 30,359	31,153
男	13,732	13,986	14,281	14,355	14,460	14,315	14,778
女	14,965	15,421	15,825	15,922	16,104	16,044	16,375
世帯数	8,396	9,050	9,857	10,508	11,036	11,308	13,127

年齢構成 (平22国調)

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人 口	4,201 人	18,518 人	7,626 人
構成比	13.8 %	61.0 %	25.1 %

選挙人名簿
登録者数 (平27.9.2現在)

男	11,822 人
女	13,511 人
計	25,333 人

〈土地利用〉

(平22.2.1現在) (ha. %)

総面積 平26.10.1(km)	林野面積	林野率	経営耕地面積			宅地化率 平25.1.1	
			田	畑	樹園地		
20.41	-	-	763	740	19	4	34.6

〈産 業〉 産業構造

(百万円・人)

区 分	総生産額(平24年度)		就業人口(平22国調)	
	金額	率	人数	率
第1次	1,216	1.5 %	885	6.3 %
第2次	25,784	31.5 %	3,846	27.4 %
第3次	54,763	67.0 %	9,078	64.7 %
計	81,763	100.0 %	14,021	100.0 %

(注)「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業 (平25年)

(百万円)

所得 (平24年度)

品 名	製造品出荷額等
繊維	62,646
食料	32,601

1人当たり 市町民所得	千円 2,448
----------------	-------------

平成26年度の主な建設事業

(百万円)

今後の主な建設事業

(百万円)

事業名	事業費	事業名	事業費
国体施設整備事業	85	国体施設整備事業	678
学校耐震化事業	292	学校施設大規模改修事業	1,500
町道等整備事業	282	幹線町道整備事業	1,130
土地改良事業	73	JR車両基地等周辺整備対策事業	845
橋りょう長寿命化修繕事業	33	橋りょう長寿命化修繕計画事業	652
町営・改良住宅管理事業	35	通学路安全施設等整備事業	319
		消防団詰所整備事業	245
		義農湛水防除施設維持管理事業	100

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	重信川河口砂洲 松前城跡 義農公園 福德泉公園 ひよこたん池公園 有明公園 松前公園 筒井門柱礎石 五輪の塔 高忍日売神社の絵馬「四季農耕図」
祭 り 催 し 物	義農祭(4月23日) 松前港祭り(5月3日) 中川原ひまわり祭り(7月下旬～8月上旬の日曜日) まさき町夏祭り(8月第1土曜日) 秋祭(10月13日～15日) 文化祭(10月最終土・日曜日) まさき町産業まつり たわわ祭(秋開催)
公 営 宿 泊 施 設	

〈名物・特産品〉

海産珍味 ハモ チリメン レタス イチゴ ネギ はだか麦

〈主な公共施設〉

松前総合文化センター 公民館 し尿処理場 老人憩の家 町民グラウンド 健康増進センター 児童館 松前公園 有明公園 ひよこたん池公園 福德泉公園 松前町総合福祉センター 松前浄化センター 環境プラザ

〈主要課題〉

<ol style="list-style-type: none"> 1. 安全性の向上と環境保全を重視した、より質の高い居住環境づくり 2. 確実に進む少子高齢化に対応した、保健・医療・福祉体制、子育て体制の強化 3. 子どもたちの育成と生涯学習社会の形成に向けた、教育・文化・環境の充実 4. 町の活力の維持・向上に向けた、自立した産業の育成 5. 計画的な土地利用の推進と都市基盤の整備 6. 自立を高めるための町民と行政との協働体制の確立、行政改革の継続的推進
--

〈地域づくりの事業等〉

<p>防災の強化 庁内に部課横断型の防災プロジェクトチームを設置し、町民総参加による安全・安心なまちづくりを目指す。ハード面においては、小中学校や幼稚園など、災害時に避難場所となる建物の耐震強化や消防詰所の整備を行う。また、ソフト面においては、講演会の開催や、自主防災組織を活用した避難方法など実践的な訓練を実施し、防災意識を高め、「自助・共助・公助」による地域防災力の向上を図る。</p> <p>ごみの減量化 住民が一体となって、ごみの減量化に取り組んでいくため、環境教育のリーダーとなる次代を担う子どもたちを公募し、エコロジーに対するさまざまな体験を通して理解を深めてもらう「子ども環境学園」を開催する。</p> <p>まちの魅力発信 まちのよりよいイメージを定着させるため、戦略的かつ効果的なプロモーションの展開により「まさき」を全国に発信し、まちの活性化を図る。</p>
--

〈市町が出資している地方公社の設立状況〉

(平成27. 4. 1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主な事業内容
(特)	松前町土地開発公社	昭48. 6.23	5,000 (100)	公有用地の先行取得及び造成事業

〈総合計画〉

基本構想			基本計画
計画の名称	議決年月日	期間	期間
第4次松前町総合計画	平21.12. 8	平22～平31年度	平22～平31年度

〈行政機構〉

(平成27.12.1現在)

